

愛知東邦大学 シラバス

開講年度(Year)	2022年度	開講期(Semester)	前期
授業科目名(Course name)	総合演習Ⅰ		
担当者(Instructors)	尚 爾華	配当年次(Dividend year)	2
単位数(Credits)	2	必修・選択(Required / selection)	必修

■授業の目的と概要(Course purpose/outline)

「健康づくりの基本を学ぶⅠ」 栄養面からの健康づくりについて理論と実践の両方のスキルを高めることを目的とする。座学では、食事のもたらす効果、食材の効能、季節と菜膳など「食と健康」の基礎知識を身につける。実技として、学生グループでレシピを考案し、フィールドワークで料理実習に取り組み、実践力を養う。また、本や論文検索方法、レポートの書き方を学習し、今後の卒論作成に必要なスキルを高める。

■授業形態・授業の方法(Class form)

授業形態(Class form)	演習
授業の方法(Class method)	対面形式で行う。グループワークとプレゼンテーションを実施する。

■各回のテーマとその内容(Each theme and its contents)

回数(Num)	テーマ(Theme)	内容(Contents)	メディア区分(Media)
第1回	ガイダンス	ガイダンス。メンバーの自己紹介。演習の運営方法の説明。事前学習の連絡など。	<input type="checkbox"/>
第2回	図書館探索(書籍・雑誌・文献の探し方)	学術情報センター探索(書籍・雑誌・文献の探し方)。「食と健康」に関連する書籍を探し出し、貸出し、読書文を作成する。	<input type="checkbox"/>
第3回	読書文の作成・発表	読書文の作成・発表。「食と健康」について、一人ずつ読書文をもとに、5分間発表をする。	<input type="checkbox"/>
第4回	グループ学習(レポート作成の基本を学ぶ)	グループ学習(レポート作成の基本を学ぶ。レポートの構成などの書き方を学ぶ)	<input type="checkbox"/>
第5回	グループ学習(レポートの作成の練習)	グループ学習(レポートの作成の練習。テーマに沿って、レポートを作成する)	<input type="checkbox"/>
第6回	グループ学習(レポートを学生同士で相互評価)	グループ学習(レポートの相互評価。作成したレポートを相互評価し、良いところ、改善すべきところなどを確認する)	<input type="checkbox"/>
第7回	栄養面からの健康づくり(貧血・痛風・糖尿病と食事)	貧血、痛風、糖尿病の症状、予防、食事による改善法を学ぶ。各自でレポートを作成し、発表する。	<input type="checkbox"/>
第8回	栄養面からの健康づくり(健康食品・栄養ドリンクと健康)	健康食品・栄養ドリンクの種類、役割と危険性について学ぶ。各自でレポートを作成し、発表する。	<input type="checkbox"/>
第9回	栄養面からの健康づくり(ダイエットと食品カロリーの計算)	食事のカロリー計算、正しいダイエット方法について学ぶ。各自でレポートを作成し、発表する。	<input type="checkbox"/>
第10回	フィールドワークの準備(テーマと内容を定める)	フィールドワークの準備(調理実習のテーマと内容を定める。例年の例を参考し、学生が主体で決める)	<input type="checkbox"/>
第11回	フィールドワークの準備(役割分担を決める)	フィールドワークの準備(調理実習の事前準備、役割分担を決める。事前準備として下見などをする)	<input type="checkbox"/>
第12回	フィールドワークの実施	フィールドワークの実施。グループを分け、学生主体で実施する。	<input type="checkbox"/>
第13回	演習活動の自己評価書の作成	出席や演習活動への貢献度について自己評価を行う。	<input type="checkbox"/>
第14回	前期演習活動の振り返り・フィールドワークの反省会	前期演習活動の振り返り・フィールドワークの反省会。	<input type="checkbox"/>
第15回	まとめ・後期演習活動内容の予習	前期活動全体へのまとめ。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習(予習・復習)の内容(Preparation/review details)

自分で授業前に配布資料やインターネットで授業テーマと内容を予習し(2時間程度)、授業後に課題レポートを作成する(2時間程度)

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題レポート・練習問題は翌週フィードバックし、解説とともに解答例を提示し、全体で共有する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◇ 2019全学共通DP1	健康づくりの基本知識を習得し、活用ができる。
思考力・判断力・表現力	◇ 2019全学共通DP2	健康に過ごしていくにはどうすれば良いかを栄養面から考えることができ、発信ができる。
主体性	◆ 2019全学共通DP3	健康に過ごしていくにはどうすれば良いかを栄養面から考えることができ、グループワークではメンバーと協力し、課題解決ができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

積極的に授業に参加する。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1	なし	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN(ISBN)
1		
2		
3		
4		
5		